



いぶき

いぶき 第63号
 発行者 多田 慎也
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.johas.go.jp>

肝胆膵カンファレンス

第二外科部長 國土 泰孝



前号では、肝臓や膵臓の病気の治療についての説明がありました。実際の治療にあたっては、肝胆膵の癌のため当院で手術を受ける患者さんについては、必ず肝胆膵カンファレンスで治療方針を検討しています。カンファレンスは、英語でconferenceで、意味としては会議、協議会、相談、協議(すること)などがあります。

最近では医療をテーマにしたテレビドラマで、カンファレンスのシーンが出てくるので、みなさんもなんとなくカンファレンスとはこういうものかというイメージがあるかも知れません。ドラマの中では広い会議室に医者が集まり、CT検査の画像を見ながら治療方針を相談するシーンがあります。あの目力のある失敗しない先生やイケメンの先生がこの病気はこうなっていて、通常では手術できないが、特殊な手術方法だと手術ができるといった具合にしている会議がカンファレンスです。



肝胆膵カンファレンス

ドラマではお話を盛り上げるために、主人公のスーパードクターが他の医者を出し抜いたりして、カンファレンスもかなりおもしろおかしく描かれているようです。

香川労災病院の私の属する外科では主に外科医が集まるカンファレンスとして、外科術前カンファレンス

(月曜朝)、術前術後カンファレンス(木曜夜)があります。

外科以外の医師やその他の職種の職員と協力して行うカンファレンスもあります。

月曜夜には内科医師、外科医師、放射線科医師、病理医師、婦人科医師、泌尿器科医師、薬剤師、看護師が集まり様々な癌の治療方針を検討するカンファレンスもまた火曜夜には呼吸器疾患

患のカンファレンスを内科と外科で行っています。

木曜の朝には緩和ケアについてのカンファレンスを行っています。緩和ケア専従医師、専従看護師、内科、外科、麻酔科、放射線治療科、薬剤師、MSW、病棟看護師、リハビリテーション技師、管理栄養士など多職種でいろんな問題について話し合っています。

そして金曜日の朝には肝胆膵カンファレンスを行います。肝臓、胆道、膵臓の癌の診断と治療について相談しています。この会には内科医師、外科医師、放射線診断科医師が集まり、病気の診断から治療について相談しています。

香川労災病院の理念

働く人々や地域の人々に
 安全で安心のより良い
 医療と看護を提供します

肝胆膵の病気は症状も出にくく、検診で必ず早期に発見されるものでもありません。癌が疑われても、癌あるいはその他の治療の必要な病気がどうか、癌の場合、どの程度の進行度合いなのか、その患者さんに最適な治療は何かなどを検討します。

たとえば肝胆膵癌の検査としては、超音波検査やCT、MRIなどの画像検査と腫瘍マーカー検査を組み合わせて行います。必要があれば針生検などの検査を追加して行います。食道、胃や大腸では外来で行うカメラで直接病気の部分を見て組織検査を行い、診断がつくことがほとんどです。

しかし、肝臓では体表から針を刺したり、胆道、膵臓では内視鏡を使用して針を刺したり胆管膵管にチューブを入れて細胞の検査を行います。

組織検査を行うには入院が必要となり、診断に必要な検査の負担が大きくなります。人間ドックで胃カメラといった具合にはなりません。そのため肝胆膵カン

ファレンスでは、どの患者さんにとの検査が必要かといったことも検討しています。

香川労災病院は香川県では3つしかない肝胆膵外科学会の修練施設の一つとして肝胆膵癌の高難度手術を行って行っています。

また、肝臓、胆道、膵臓の癌の高難度手術を行うに当たっては、少なくとも外科のカンファレンス2回、肝胆膵カンファレンス2回の計4回はカンファレンスで診断と治療について検討

し、皆様に安心安全な治療を提供しております。



インフルエンザとワクチン

薬剤師 小林 聡子

今年もインフルエンザが流行しました。みなさん身近な人が一人はインフルエンザに罹患されたのではないのでしょうか。

インフルエンザには様々な種類があり、今年もA香港型というウイルスが主に流行しました。これは2014年に流行したウイルスと同じなのですが、A型インフルエンザの特徴である

呼吸器症状のほかに関節痛・倦怠感・筋肉痛が出やすいというものです。

さて、今回インフルエンザに罹った方の中にワクチンを接種していたのに、というケースが多々みられると思います。

実はインフルエンザワクチンというものは毎年違う種類で製造されています。これは毎年「流行するイン

フルエンザ」の型が異なることに起因するもので、ワクチンも流行型に合ったものでなければ効果が激減するからです。

この「流行するインフルエンザ」というものが曲者で、主に流行するウイルス型の他にも別型のウイルスが小規模に流行することもありますし、(ある程度世界的な流行の兆しを見定めながら製造が開始されるのですが)流行予測が外れることもあるのです。

流行が本格的になってから製造すれば効果抜群のワクチンになりますが、それでは接種が間に合いません。ワクチンを打って抗体が産生されるまで少なくとも2週間は必要ですから、その間にインフルエンザが大流行してしまいます。そのため予測から外れたウイルスが流行し、ワクチンの効果が薄かったという年もあるわけです。

もちろん製造側もこの事態に対して手をこまねいているわけではありません。型が外れる可能性があるならば、ワクチンの中に入れ

るウイルス型の種類を増やせば流行型に合致する可能性が高くなる、ということも2016年に接種されたインフルエンザワクチンにこれまでに三価(中に含まれているインフルエンザ型が3つ)でしたが、それを四価に増やしています。

今後は世界的にもこの四価型が主流になると思われます。

これまでの話で、「外れることもあるなら次のシーズンには打たないでおこうかな。副作用も気になるし」と思った方もおられるでしょう。

でもちよつと待ってください。インフルエンザは極



端に表現すればただのひどい風邪ですが、重症化する可能性も大いにあるのです。インフルエンザ脳症になつたり最悪の経過を辿ることも起こりえます。です

のでデメリットがあつてもワクチン接種を推奨したい方がいます。それは重症化しやすい方、具体的には糖尿病・悪性腫瘍・高齢者・妊婦など

輸血後の安全を確認するために

臨床検査技師 田中こころ

輸血とは血液を造る力が低下しているとき、あるいは出血をして貧血状態になつたときに、他人の血液で補う治療法です。

この輸血において切り離すことのできない問題として輸血後感染症があげられます。これは輸血が原因でB型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス、エイズウイルスなどのウイルス感染症に罹患することをいいます。その対策として赤十字血液センターでは高集中度にウイルスを検出できる核酸増幅

です。もちろんそれ以外の方、自身やご家族を守る手段の一つとして検討して頂くに越したことはありません。

ワクチンというものは、他者への波及も考慮にいれながら行つてゆくものではないかと思えます。手洗いうがいもしつかり行い健康に冬を過ごしていきたいですね。

検査（NAT）法を導入し、安全性の高い血液製剤を供給しています。しかし、献血者がウイルス感染直後のいわゆる『感染ごく初期』の場合、この方法でも検出することは困難です。このようにどんな検査法でもウイルスが検出できない時期（ウインドウピリオド）が存在します。

現在、輸血後のウイルス感染は限りなくゼロに近づいています。完全なゼロにすることができないのが現状です。

そこで当院では、赤血球製剤、血漿製剤、血小板製剤などの輸血療法を受けた患者さんに『輸血後感染症検査のご案内』をお渡しし、輸血を行った2〜3か月後にHBV、HCV、HIVに関して、血液検査による輸血後感染症検査の実施をおすすめしています。

検査費用は、健康保険3割負担で約3,000円で、検査結果が出るまでには約1〜2週間かかります。結果は担当医より説明いたします。

万が一、患者さんに輸血による感染が認められた場合、健康被害を受けた方の救済を図る『生物由来製品感染等被害救済制度』があります。これにより感染による医療費、医療手当、障害年金などの給付を受けることができます。

現在、我が国で輸血を受ける患者数は年間約120万人といわれています。このように輸血は誰もが受ける可能性のある身近な医療であり、患者さんにもその安全性をご理解いただいた上で、輸血後感染症検査を

受けていただき、輸血後の安全性の確認を含め安心でき

る医療を提供していきたくないと考えています。

お知らせ

公開健康講座

- 日時 平成29年3月16日(木) 午後1時30分〜午後3時
- 会場 香川労災病院 管理棟3階会議室
- 演題 石綿による健康障害について
- 講師 院長 多田 慎也
- 参加 無料

がんサロン

- 日時 平成29年3月7日(火) 午前11時〜午後0時
- 場所 香川労災病院 2階情報コーナー
- テーマ 日頃から心がけるスキンケアで肌をすこやかに
- 講師 理容師 石川恵子氏
- 参加 無料

香川労災病院 看護の日のイベント

- 日時 平成29年5月10日(水) 午前9時〜午後3時
- 会場 香川労災病院2階
- 内容 健康相談・骨密度測定等
- 参加 無料

肝臓病教室

- 日時 平成29年6月8日(木) 午後2時〜
- 場所 香川労災病院 管理棟会議室
- テーマ 最新のC型肝炎治療について
- 参加 無料



連載 2

オバマ大統領インタビュー

NHK ニュースウォッチ9 キャスター 河野 憲治

前回のコラムで、思い出深い取材経験を紹介すると予告しました。どれから書こうかと悩ましいですが、世間で一番よく覚えてもらっているのは、やはりオバマ大統領との単独インタビューでしょうか。個人的にもいろんな意味で印象に残っています。

まずなにより、なんとか実現にこぎつけたこと。オバマさんの初めての日本訪問の前に、日本のメディアはどこもインタビューを狙っていました。私たちもワシントン支局をあげて、いろんな伝手を頼って要請しましたが、なかなか反応がありませんでした。NHKは日本を代表する公共放送ですので、インタビューを手にして当たり前と思われていきます。ですので、もし民放にもっていかれたら左遷だなあ、と気をもんでいたところ、いい返事が届き

ました。しかも歴代の大統領は外国訪問前にテレビと新聞の両方の取材をうけるのが慣例でしたが、今回はNHKだけ。その結果、日本のメディアで、オバマさんと1対1で話をしたのは私だけとい

う名誉を手にする事になったのです。オバマさんの聡明さにも感銘をうけました。インタビューは15分間でしたが、どの質問に対しても、よどみなく答えが戻ってきました。通常、こうしたインタビューの前

に、大統領は、想定される質問をもとに、スタッフから模範解答の説明を受けま



左から3人目が河野氏

す。オバマさんは、それを完璧に頭に入れ、漏らすことなく答えたと思えない返答ぶりだったのです。

（前のブッシュさんは、明らかに、答えが足りないという印象のときがありました。）ところで、このインタビューで、核兵器のない世界の実現を訴えるオバマ大統領に「広島と長崎の人たちが招待したいと話しますが、お受けになりますか」とたずねたところ、「大統領の任期中に訪れる機会があれば名誉なことだ」と答えました。「アメリカの大統領が被爆地を訪問したいという意向を初めて示した」。特ダネのニュースになりました。

真いいですか」とたずねると、大きな笑顔で「もちろん！」。一生の記念になる写真を撮影できました。

またオバマさんはとても気さくな人でした。周囲の側近たちは、インタビューの前からピリピリしていて、「あとで大統領と一緒に写真をとっていいか」と聞いても「本人に聞いてほしい」とつれない態度。そこでインタビューの後、オバマさんに直接、「みんな記念写



皆さんは、最近疲れが取れなかつたり、立ちくらみがしたりといった症状がありませんか？もしかしたらそれは貧血症状かもしれま

立ちくらみ、息切れ、動悸… もしかして貧血かも？

管理栄養士 中村 美仁

せん。

貧血とは、血液中含有されるヘモグロビンが減少した状態のことを言います。ヘモグロビンは体中に酸素を届ける役割があり、減少した状態では全身に酸素が十分行き渡っておらず、息切れやめまいなどといった症状が現れるようになります。

貧血の中でも一番多いのが鉄欠乏性貧血で、原因として鉄の摂取不足や吸収障害、出血によるもの、鉄の

インタビューで、訪問したいという意向を打ち明け、半ば公約のようにしてしまつたところもあったのではないかと。そう考えると、あのインタビューが改めて価値あるものに思えてくるのです。

そのオバマさんも過去の人。いまはトランプ大統領が就任直後から大統領令を連発して、数々の大胆な選挙公約を政策の形で実現しようとしています。世界とどうかかわろうとしているのか。日本との関係はどうしようとしているか。人間的には、あまり親しみを感ずる人ではありませんが、ジャーナリストとしては、やはり、直接話を聞いてみたいところではあります。

あなたの現在値は？

■血液中に含まれるヘモグロビンの基準値

血液検査項目	基準値
血色素 〔ヘモグロビン(Hb)〕	男12.7～16.4g/dl 女11.0～14.8g/dl

必要量が増加したことが挙げられます。

貧血を改善させるには、食事を規則正しく、栄養バランスのよい食事を心がけることが大切です。

栄養バランスを考えて…

■貧血を改善する栄養素が豊富な食品

栄養素	豊富な食品
ビタミンB ₆	豚もも肉、レバー、まぐろやかつおなどの青魚、葉野菜、じゃが芋、バナナ
ビタミンB ₁₂	レバー、牡蠣、牛乳、鶏卵、鮭
葉酸	レバー、鶏卵、大豆、小松菜、キャベツ、苺、オレンジ、さつまい
ビタミンC	小松菜、キャベツ、苺、オレンジ、さつまい、じゃが芋
銅	レバー、牡蠣



河野憲治氏
プロフィール

河野 憲治さんは三豊市出身で観音寺第一高等学校を卒業後、京都大学文学部に入學。1986年にNHKに入局し、報道局国際部を経て初代テヘラン支局長、ワシントン支局長などを歴任されて

います。

15年以上の海外特派員経験を持ち、2003年のイラク戦争を中東からレポートし、ワシントン支局時は日本の報道機関として初めてオバマ大統領とホワイトハウスで単独会見を行ったことも有名です。

NHKBS「ワールドWaveトゥナイト」のキャスターを務めた後、2015年4月からNHK総合「ニュースウオッチ9」のキャスターに就かれています。まさに世界を股にかけて活躍する、日本を代表するジャーナリストです。

文：第二外科部長
國土泰孝



● 労災病院周辺で見られる鳥 ●

トラツグミ

主任薬剤師・吉村正則

広葉樹の多い社寺林等で見られる。虎柄のツグミなのでトラツグミと呼ばれている。普通のツグミより2回り程大きい。

鶉(ぬえ)とも呼ばれているが、剽軽な顔をしている。

これを踏まえ、食事に鉄分が豊富な食品を取り入れましょう。肉や魚類の動物性食品には吸収率が良い鉄(ヘム鉄)が含まれており、蛋白質と結合してヘモグロビンをつくり、効率的に鉄を体内に取り入れることができます。その他、野菜や大豆製品、海藻類にも鉄(非ヘム鉄)が含まれており、たんぱく質やビタミンCと一緒に摂ることで吸収率が高くなります。

また、ビタミンB6・B12・葉酸は造血作用があり、銅などは鉄の吸収率を上昇させます。
お茶やコーヒーに含まれるタンニンは鉄の吸収を妨



第六麻酔科部長
片山 大輔

新任医師紹介

げるため、食事中や食後すぐに飲むことは控えましょう。鉄を強化した機能強化食品などを利用することも良いですね。



耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師
内藤 智之

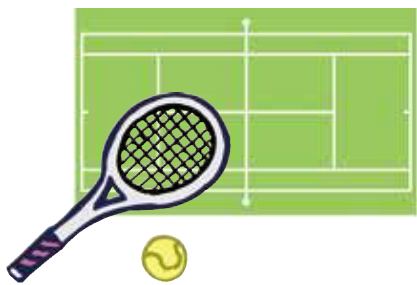
麻酔科は基本的に「縁の下の力持ち」の役割です。どこかの国の伝説のように、皆様が起きている間はそれほど現れません。寝ている間(手術室や集中治療室)はそばですっと見守っており、患者さんにとって安全な環境を作り出すのが本業です。

岡山県出身で、兵庫医科大学卒業後は、岡山大学病院や県内の病院で初期研修を過ごしました。その後、耳鼻科として岡山大学病院へ勤務したのち、このたび2017年1月より香川労災病院へ赴任してきました。赴任してあっという間に1か月がたちましたが、徐々に新しい環境にも慣れ、耳鼻科の牧原先生と浦口先生の元、病棟や外来のスタ

ツフの方々と共に毎日充実した診療をさせて頂いています。

趣味は硬式テニスで、働き始めてからなかなかできなかったのですが、最近また始めました。もし集まりなどあれば是非参加したいと思っています。先日はフットサルに参加させていただきました。今後もスポーツや飲み会などでたくさんの方々と交流を持てればと思っています。

いろいろな面でまだまだ至らない点は多々あり、ご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、精いっぱい頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



編集だより

患者サービス向上委員会

安田 琢也

暦の上では春となりましたが、まだまだ寒さが続き、春のやわらかな暖かい日差しが待ち遠しい、今日この頃。



この時期は、寒暖差が激しいため、読者の皆様におかれましては、体調管理に十分お気を付け下さい。

さて、当院では今年も公開健康講座やロビーコンサート等様々な催し物を開催予定です。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

広報誌「いぶき」では皆様に役立つ情報をお届けできるよう、ご意見やご要望をお待ちしておりますので、ぜひお寄せいただけたらと思います。